

## 山菜採り 無我夢中に 落とし穴

～江差警察署からのお知らせ～

### ●まずは準備！ 入山・下山するときの注意と心構え

- ・家族に行き先地と帰宅時間を知らせてから外出する
- ・単独での入山を避け、二人以上で活動し、声をかけ位置を確認する
- ・服装は目立つ色にする  
(色は赤や黄色系が目立ち、ヘリコプターへの合図はタオルを振る)
- ・下山は午後3時が目安。天気の流れそうなときは、すぐに下山する
- ・入山場所の地形をよく確かめる。特に大木などを目印にする
- ・自分の体力を過信せず、体調に合わせて無理せず行動する
- ・がけや急斜面などの危険な場所は避ける
- ・無理だと思ったら、いさぎよく引き返す



### ●ヒグマは怖い！ 出没情報を事前にチェック！

- ・出没情報を確認し、出没を知らせる看板のある場所へは立ち入らない
- ・野山には仲間と入り、一人にならないようにする
- ・鈴を鳴らすなど、音で人の存在や接近をヒグマに知らせる
- ・早朝、夕方、悪天候などで薄暗いときは、野山に入らない



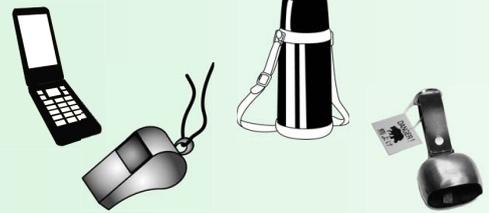
### ●もし遭難したら・・・ まず取るべき行動は？

- ・むやみに歩き回らずに、大木の陰や岩陰で雨風をしのぎ捜索隊を待つ
- ・日没後はじっとして、体力を温存する
- ・収穫したものは、いさぎよくあきらめる
- ・捜索のヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所でタオルなどを振って合図する
- ・呼びかけなどが聞こえたら、大きな音を出して反応する(笛が効果的)
- ・必ず助けが来るので、望みを捨てずに頑張る



### ●持って行くもの一覧！ あると便利です！

- ・携帯電話、非常食、水、熊鈴、笛、発煙筒など。  
(笛藪でさまようとのどが渇き、声を出せなくなるため、水や笛は特に重要です)
- ・雨具、防寒具など雨や寒さをしのぐもの
- ・傷薬、持病の薬、絆創膏
- ・ラジオや方位磁針、腕時計、懐中電灯、地図、タオル、予備電池



お問い合わせ 江差警察署 (☎52-0110)

## 道有林への入林は、入林承認を受けてから

渡島総合振興局西部森林室では、遭難対策及び林野火災予防消防対策の一環として、道有林への一般入林者に対し、次のように入林手続きをお願いしています。

### ■入林手続きの方法

道有林入口の入林箱に入林届出書を設置しておりますので、次の事項を必ず記入してください。

- ①入林・下山時刻
- ②氏名・車両台数
- ③入林目的



### ■林道の通行注意

道有林では、開放していない林道や森林整備のための道路は、一般車両の通行を禁止していますので、標識などに注意してください。

なお、この他にも安全のため通行規制を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。

### ■お問い合わせ

北海道渡島総合振興局西部森林室  
管理課 (代表) 0139-42-2013

## 平成28年春のヒグマ注意特別期間について

4月1日(金)から5月31日(火)は、冬眠から目覚めたヒグマへの注意特別期間となっています。

ヒグマによる被害に遭わないために、入山などの際は次のことに注意しましょう。

- ①音を立てながら歩きましょう
- ②クマの足跡やフンなどをみつけたらすぐ引き返しましょう
- ③薄暗くなってからの行動はやめましょう
- ④ゴミは必ず全て持ち帰りましょう
- ⑤子ぐまを発見したら、近づいたりエサをあげたりせず、即刻その場から離れましょう

昨年本町では、ヒグマが市街を徘徊する案件が発生しています。

この期間は、市街地でも早朝や夕方などの外出には注意しましょう。

### ■お問い合わせ

農林課農業林業グループ  
北海道環境生活部環境局生物多様性保全課  
(☎011-204-5205)



昨年、北村地区線路沿いで捕獲されたヒグマ